

【第3回】「青森の手作りを楽しむ、こぎん刺しマーケット」開催！

【主催・会場】 monova / 【会期】 2023年1月14日（土）～1月27日（金）



貴重な古作こぎんもご紹介

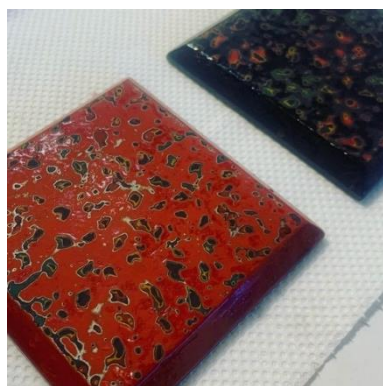
前回、前々回と、こぎん刺しファンの方を中心に大変ご好評をいただき、次回開催を求めるお声も届いていました「こぎん刺しマーケット」。1月に3回目を開催いたします。

会場では、本場青森から届くこぎん刺しの糸や生地、アクセサリなどの作品をご覧いただけます。一部こぎん糸のセール販売もございます。青森を代表する伝統工芸品「津軽塗」のアイテムも充実しています。豊かな色味や風合い、丁寧に作られた作品の魅力を、ぜひ実際にお手にとってご覧ください。

開催日時：2023/1/14(土)～1/27(金) / 10:30～18:30(水曜定休)
開催場所：monova内 特設会場
無料 / どなたでもお楽しみいただけます。
所在地：東京都新宿区西新宿3-7-1
リビングデザインセンターOZONE 5階
お問合せ：(Email) info@monova-web.jp / (Tel) 03-6279-0688

「青森の手作りを楽しむ。津軽塗コースターのワークショップ」開催！

【主催・会場】 monova / 【開催日】 2023年1月14日（土）～1月15日（日）



研ぎ出しの様子



江戸時代中期から300年以上受け継がれる技

漆を重ねて研ぐという技法から生まれる津軽塗。全部で48工程から生み出されます。今回は、津軽塗の模様を水研ぎして出していく「荒研ぎ」という工程を体験していただけます。少しずつ模様が出てくる作業は、大人から子供まで幅広い年代の方たち楽しんでいただけます。

研ぎ出した作品は一度お預かりして、青森の津軽塗職人の手により、最後の「艶つけ」という作業に移行いたしますので、完成までお時間をいただきます。

開催日時：2023/1/14(土) 11:00～17:00 / 2023/1/15(日) 11:00～15:00 ※お好きな時間にご来場ください。
開催場所：monova内 特設会場
定員：20名様(2日間合計)
参加費：コースター1枚あたり 3,000円(職人による仕上・配送料込)
所要時間：コースター1枚あたり 約30分

【事前申込方法】

お名前・ご住所・電話番号・メールアドレス・参加希望日をご記入の上、メールにてお申込みください。monova受付でも申込可能です。
申込先メール：info@monova-web.jp ※メール件名に「ワークショップ申込み」と入れていただければ幸いです。

有限会社桂雛・monova 主催
モダンと伝統が融合した雛人形「桂雛」展示会を開催！
 2022年11月17日（木）～2023年2月14日（火）

本展示会のためにmonovaがフルオーダーしたヨーロッパのファブリックを用いた雛人形の他、桂雛の代表でもある雛人形作家・小佐畑孝雄氏による雛人形をご覧くださいませ

 TAKAO KOSAHATA



現代のインテリアに馴染むモダンな雛人形

1926年(昭和元年)に創業した桂雛(かつらびな)は、三代目の雛人形作家、小佐畑孝雄(こさはた たかお)氏が雛人形の製作を手掛けています。桂雛では200以上のパーツを組み合わせながら一貫して手作りで行っており、その製造法や技法が高く評価され、茨城県郷土工芸品に指定されました。伝統を守りながら、モダンなインテリアとも調和するアートとしての雛人形を確立し、現在に至っています。

この度、初の試みとして、小佐畑孝雄氏とmonovaとのコラボレーションによるオーダー雛人形を製作。展示会にて発表いたします。衣装のメインにはヨーロッパのファブリックブランドによる上質な生地をあしらい、モダンでシックな佇まいの雛人形になりました。

そして展示会では、小佐畑孝雄氏による雛人形を数点ご覧いただけます。初節句等のお祝いにはもちろん、大人も楽しめるインテリアアートとしての雛人形を是非、御覧ください。

期間中は、事前予約制にて衣装等セミオーダーのご相談も承ります。

【展示内容】

桂雛 雛人形各種

願いが込められた吉祥文様の西陣織・結城紬等の作品をご覧くださいませ。展示品にない作品もお取り寄せ・ご注文が可能です。※納期:約2週間

Kasane Frame ¥27,500(税込)～

雛人形と同じ素材・手法で作られているため、小佐畑氏が手掛ける桂雛の世界観を絵画のように楽しめます。20種類を超える貴重な生地と、西陣織で表現した美しいグラデーション「襲ねの色目」を自由に組み合わせるご注文いただけます。※納期:約2週間

サイズ: (small) W233×H 283×D18mm / (medium) W233×H433×D18mm

【有限会社桂雛 概要】

茨城県の伝統工芸品「桂雛」。現在は三代目の小佐畑孝雄氏が、初代から続く伝統工法を守りながら「結城紬」や「西ノ内和紙」といった地元産品を積極的に活用し、手作りで製作をしています。

■ <http://www.katsurabina.jp/>

モダンと伝統が織りなす桂雛の雛人形展

<開催概要>

会 期：2022年11月17日(木)～2023年2月14日(火)

10:30 - 18:30 (最終日は15:00終了) / 水曜定休

会 場：monova (東京都新宿区西新宿3-7-1 新宿パークタワー5階)

主 催：有限会社桂雛・monova